

桂坂山の手倶楽部だより



(第32号)

平成25年8月1日発行

桂坂山の手倶楽部だより編集委員会

役員会だより

1. 第1回役員会開催(5/11)
 - (1) 総会、親睦会の反省及び本年度の会員増加策について討議しました。
 - (2) 本年度の地域との連携事業の方針を討議しました。
2. 第2回役員会開催(7/13)
 - (1) 「ふれあいトーク」「市民すこやかフェア2013」「文化芸能祭」「趣味の作品展」の開催について討議、確認を行いました。
 - (2) 同好会会議、地域委員会議の進め方について討議しました。

市・区老連だより

1. 市民すこやかフェア作品展のお知らせ 文化委員 水谷 恵一

京都市老人クラブ連合会主催の「市民すこやかフェア」が下記の通り開催されます。
開催内容は、各区老連のコ・ラスの発表、サ・クル発表、講演、健康相談、展示などです。
作品展では、西京区老連出展85点のうち桂坂山の手倶楽部から絵画5点、書道5点、俳句3点、写真2点の計15点が出展されます。 会員の皆さんご観賞下さいますようお願い致します。

開催日	8月31日(土)～9月1日(日)
時間	9時～16時30分
場所	京都市勧業館 みやこメッセ1階展示場

2. 文化芸能祭・作品展のお知らせ 文化委員 水谷 恵一

西京区老人クラブ連合会主催の第23回文化芸能祭・作品展が下記の通り開催されます。
芸能ステージでは、山の手倶楽部から午後14時15分頃にカラオケ同好会の小林雪生さん(もくれん)が「宗右工門町ブルース」を、松本至子さん(さくら)が「じょんがら女節」で出演されます。また、午後16時15分頃にコーラス同好会の皆さんが「アメージンググレース」「Greetings」「海と涙と私と」を合唱されます。
作品展では区老連全体で221点が出展され、桂坂山の手倶楽部から絵画11点、書道19点、俳句7点、写真7点の計44点が出展されます。
会員の皆さんのご声援、ご観賞、ご観劇をよろしくお願い致します。

芸能ステージ	9月14日(土)	開場10時20分、開演10時40分～17時40分
作品展	9月14日(土)	10時～16時
場所	京都市西文化会館(ウエスティ)	

3. 第21回区老連グラウンド・ゴルフ大会 体育委員 景山 武信

雨天順延の5月31日(金)、第21回区老連グラウンド・ゴルフ大会は青山体育委員長の初仕事。快晴の小畑川中央公園Gに当同好会から12名の方が選抜出場され、松本正二さん(ひいらぎ)、長谷川

洋子さん(さつき)、岡村重臣さん(さくら)、井上清之助さん(くすのき)が男女20位までに入賞
10月10日(木)岩倉東公園Gで開催される市老連グラウンド・ゴルフ大会出場資格を獲得されました。

この大会への出場資格を得た方は昨年、一昨年ともに、松本至子さん(さくら)のみでしたので、今年この好成績は日頃同好会活動に真剣に取り組んだ汗の結晶として、青山新委員長の船出に格好のお祝いとなりました。4人の皆さん 10月10日岩倉東公園Gでのびのびと頑張ってください。

4. 当倶楽部と西京区老人クラブ連合会の関係について 事務局 岡村 重臣

当倶楽部と西京区老人クラブ連合会の関わりについて、新しく入会された方等に理解を深めて頂くことを目的に今回よりシリーズでお伝えします。

京都市には11行政区の老人クラブ連合会で構成された京都市老人クラブ連合会(以下市老連という)があります。西京区には14小学校区の老人クラブで構成された西京区老人クラブ連合会(以下区老連という)があります。また、各学区の老人クラブは単位倶楽部で構成されており、西京区には4月20日現在61の単位倶楽部があります。ちなみに桂坂山の手倶楽部は桂坂小学校区の老人クラブであり、五つの単位倶楽部で構成されています。

区老連の組織は各学区の老人クラブより選出された委員により構成されており、その運営は主に、理事等による理事会と研修、体育、福利厚生、奉仕、文化、広報、女性部、若手の8委員会により行われています。ちなみに当倶楽部からは役員10名がこの組織に加わりその運営に携わっています。つまり当倶楽部の役員の半数は、当倶楽部の事業と区老連の事業の両方を担っていることとなります。

また、区老連の主催する行事には、当倶楽部の同好会はその活動の一環として積極的に参加をしており、その結果は抜粋して「桂坂山の手倶楽部だより」において発表しております。

同好会だより

区老連主催の囲碁・将棋大会に参加

西澤 四郎(あかしあ)

去る6月25日、区老連主催の囲碁・将棋大会がふれあい会館で開催され、囲碁の部参加者39名のうち当倶楽部の同好会より13名が参加しました。当日、女性部役員下江えい子さん、星野法子さんの出迎えを受け「頑張れ」のエールを後に会場に進みました。試合はト・ナメント方式でそれぞれのクラスの優勝者は8月に開催の市老連主催の大会に区の代表として出場します。10時より打ち始め、皆さんは勝ち進みましたが、日頃から楽しい囲碁をモットーに毎週集まっている私達は、市大会への出場権を他に譲りました。それでも、囲碁Aクラスで2位西澤四郎(あかしあ)、3位九野嘉寿(かえで)、Bクラスで上久保潤次郎(ひいらぎ)の皆さんが奮闘されました。今回、将棋の部では参加者がおられず残念でした。



今、囲碁同好会では「やさしいIGO」、「楽しいIGO」の小誌を編集して、毎週月曜日午後ふれあい会館で皆さんのお越しをお待ちしています。

その他のお知らせ

1. ふれあい会館の廃止について

事務局 岡村 重臣

皆様ご存じのとおり、ふれあい会館が来年3月31日をもって廃止されます。主な理由は宿泊・貸館機能の稼働率の低迷により、多額の公費を投入していることにあるようです。今後は民間活力を導入し、公募により土地・建物の活用策を検討することと、すでに売却条件の詰め段階にきております。

ここに至るまでの経緯を簡単にまとめてみますと、京都市はこの問題に関し、平成24年10月に学識経験者、高齢者団体、社会福祉団体、地元自治連合会で構成する「洛西ふれあいの里保養研修センターあり方検討委員会」を設置しました。同会は平成24年10月31日に第1回検討委員会を開催以降平成25

年2月4日までに計4回の検討委員会を開催し、ふれあい会館の廃止を結論とする「洛西ふれあいの里保養研修センターの今後のあり方についての提言」を平成25年3月8日に市側に提出しております。市はこの提言を受け、市民意見を募集した後に本年5月廃止に関する条例案を提案し、当案は可決成立されました。同提言は京都市のホームページでも開示され、この時点で私達は初めて廃止に関する具体的な情報に触れました。また、市民意見募集に対しては桂坂山の手倶楽部として、4月1日付で「洛西ふれあいの里保養研修センターの今後のあり方に関する意見」を提出、会館利用の現状に基づく貸館の代替機能の確保を要望しております。

この問題に関しては、「洛西ふれあいの里保養研修センターあり方検討委員会」に地元住民代表として桂坂学区自治連合会（以下連合会という）の会長が昨年10月から委員として出席されていましたが、この情報は地元住民には流されず、連合会の反応もありませんでした。このことにより、昨秋よりこの問題に対応すべくオール桂坂で臨む体制も取り得たところでしたが、大きく出遅れる結果となりました。

以上の経緯は連合会の定例役員会においても追及され、6月1日連合会は「洛西ふれあい会館に関する特別委員会」（以下委員会という）の設置を決定しました。7月4日連合会の指名と公募による14名（当倶楽部より長谷川会長と当方が参加）で初回の委員会が開催され、連合会より委員会の位置づけは連合会の諮問機関との説明がありましたが、招集者の連合会会長が欠席したため、諮問の主意が判明せず紛糾しました。7月14日連合会会長出席の下、第2回委員会が開催され、同会が連合会の諮問機関であるとの位置づけの下、市に対する要望事項を取りまとめることが決定されました。7月18日委員会は、平成26年3月31日以降も速やかに同館の継続使用を可能にすること、長期に使用できない場合は代替機能を確保することを主旨とする要望事項を連合会会長に答申しました。

なお、7月14日の第2回委員会において配布された京都市の広報資料7月12日付『第1回「洛西ふれあいの里保養研修センター跡地活用計画検討委員会」の開催について』によると、すでに10名の委員が選ばれ、7月22日第1回の検討委員会が「洛西ふれあいの里保養研修センター跡地の売却先事業者の選定に係る募集要項」を議題に開催されるとありました。

市の今後のスケジュールは、8月下旬募集要項の配布開始（売却先の募集）、9月下旬応募締切、10月上旬第2回委員会（応募内容の審査）、10月中旬売却先の決定、11月市会への付議、12月下旬売買契約の締結となっております。今後は売却条件に要望とする貸館の代替機能の確保がどの程度付されるか、見守っていく必要があります。

2. 「趣味の作品展」出展作品の募集 作品展担当 中口 利秋

来る10月17日（木）～18日（金）に京都中央信用金庫桂坂支店2階ホ－ルにおいて、各同好会の作品展を開催致します。この作品展を盛り上げるためにも、同好会以外の一般の会員の皆様の作品も募集致します。趣味をお持ちの方は、是非共奮って出展していただきますよう、役員一同心待ちに致しております。

出展を希望される方は、8月末日までに以下の作品展担当者又は担当の地域委員まで出展の概要を出展申込書でお知らせ下さい。出展申込書は、以下の担当者及び各地域委員が持っております。

？ 作品展担当者？

中口利秋（かえで）	331-7131	高木紀子（かえで）	332-4666	鶴時静男（さつき）	331-6699
星野法子（あかしあ）	332-4510	市原和敏（しらかば）	332-7690	西井征一（ひいらぎ）	333-7051
田畑恵子（ひいらぎ）	332-5290	下江えい子（つばき）	333-1365	水谷恵一（にれのき）	331-6634
松本至子（さくら）	393-8702	岡村重臣（さくら）	394-9123		

出展作品：書道、絵画、俳句、写真、生花、園芸、手芸、工芸等
提出先：作品展担当者又は各地域委員

申込方法：出展申込書を提出
締切日：8月31日

3. 「ふれあいトーク」（講演会）開催のご案内 研修会担当 市原 和敏

日時場所 平成25年9月21日（土）13：30～15：00 ふれあい会館 第1研修室
講演 演題 「前例がなければつければいい～夢実現に向かって～」

講師：声楽家 青野 浩美 氏 ピアノ ^{あたらし} 新 真由美 氏

青野氏は、京都市生まれで同志社女子大学学芸部音楽科に進み声楽家を目指されていましたが、大学卒業間近の2006年12月原因不明の病に罹られ車椅子生活に。翌夏、無呼吸発作に襲われ、「気管切開し人工呼吸器を付けないと命が危ない。ただし、元の声は失われるかもしれない。」と医師に言われ、半年悩んだ末に手術を受けられました。「気管切開をして歌うなんて聞いたことがない」と医者から言われたが、前例がないなら自分が前例になればいい！と再び声楽家の道を歩き始められました。

人間何歳になっても「夢」を持ち続けなければ前進ありません、まだまだ遅くありません。是非参加して実現のヒントを得ましょう。

多数のご出席（子供さんの参加も）をお願い申し上げます。

4. 「野鳥遊園」へのお誘い 事務局 岡村 重臣

当倶楽部では、趣味の同好会のメンバーが野鳥遊園の展示コナで自分達の制作した作品を月替わりで展示しています。これは野鳥遊園のご厚意により平成19年から始まったもので、我々同好会員にとって作品制作の上で大変励みになっています。折角の労作ですので、皆様にもたまには野鳥遊園方面へご散策頂き、是非ご鑑賞下さいますようご案内申し上げます。

今後の展示内容と展示期間は以下の通りです。

平成25年		平成26年	
写真同好会	8月	書道同好会	1月～2月
俳句同好会	9月～10月	写真同好会	3月～4月
絵画同好会	11月～12月	俳句同好会	5月～6月

5. 朝の声掛け活動のお誘い 子供見守り隊々長 西井 征一

子供見守り隊は、毎年夏休み明けと冬休み明けにそれぞれ約1週間、女性会、PTAの皆さんと連携して、登校してくる子供達に「おはようございます」と声を掛ける活動を行っております。

今年も夏休み明けに以下のとおり実施することになりました。今回からは活動場所を分散して、声掛けと共に子供達の登校時の安全も視野に入れた活動としたいと思います。

なお、活動においては当倶楽部会員であることの証として防犯帽子を着用することになっておりますので、ご参加頂ける方は当方（TEL333-7051）までお申し出下さい。

実施日時 平成25年8月26日(月)～8月30日(金)の5日間 7:45～

活動場所 桂坂小学校東門 桂坂小学校前バス停東交差点 峰ヶ堂町1丁目バス停南交差点
桂坂センター前(ロータリー) 桂坂センター前バス停西信号のある横断歩道
大枝山町西バス停西交差点

6. お知らせ

新しく会員になられた方(5月以降)

敬称略

お名前	自治会	同好会	お名前	自治会	同好会
菱田 弘子	あすなろ	コーラス	松本 久子	けやき	コーラス
林 正信	さくら	Gゴルフ、ボウリング、麻雀、ベタンク	長谷 政彦	ひいらぎ	麻雀
津田 正治	さつき	カラオケ	長谷 順子	ひいらぎ	書道
松本 洋三	けやき	ハイキング	竹原 善一郎	ひいらぎ	歩こう会、俳句、Gゴルフ、ハイキング

退会された方(5月以降)

森下 太郎さん(にれのき)

会員の状況(平成25年7月26日現在)

会員数 275名 本年度入会者数 13名、同退会者数 5名

今年度の編集委員 岡村 英明、松井 捨和、小松 久夫、水谷 恵一、岡村 重臣